# 学校だより

令和2年5月8日



第2号

鈴鹿市立鈴西小学校

目指す学校像「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

## ■ 学校再開が、6月1日に! 〈5月8日現在〉

新型コロナウイルス感染症対策として,広範囲な感染拡大防止及び三重県教育委員会の方針に協力する観点から,鈴鹿市では臨時休業の延長を行うことになりました。 また,授業時数を確保し,学習保障を行うため夏季休業の期間短縮を行います。

1 臨時休業の延長期間 5月7日(木)から5月31日(日)まで

2 夏季休業の期間 8月1日(土)から8月23日(日)までの予定

3 1 学期終業式: 7 月 31 日(金) 予定. 2 学期始業式 8 月 2 4 日(月) 予定.

なお、家庭訪問は、5月11日(月)・18日(月)・25日(月)の3回行う予定です。

## ■ 今, 学校にできること!

2年生以上の子どもたちにとって、3月からの臨時休校が続き、学校生活から離れる時間が例年の夏休みよりも長くなってきました。1年生にとっては、入学して3日間で希望に夢を膨らませていた小学校生活が急に消えてしまった状況です。そこで、今の時点で学校に何ができるかを改めて考え、次のことに取り組んでいきたいと思います。

### 1 子どもたちの生活のリズムづくり

週に1回の担任による家庭訪問で、子どもたちが生活のリズムを作るうえでの一助になればと思います。風通しのよい玄関先で距離約2mをとって、短い時間ですが担任が子どもたちと顔を合わす家庭訪問では、子どもたちのヤル気のバックアップを。また、毎週届ける学年通信の「学習計画表」とその課題の回収と、子どもたちが毎日少しずつ課題に取り組むことで、学習習慣の維持ができればと考えています。

#### 2 子どもたちの健康維持のお手伝い

学校では、月間の「健康チェックシート」をお配りしています。そのシートを使って、毎日体温を記録したり「のどの痛み」や「咳」等の有無をチェックしたりすることで、子どもたちの健康への意識づけや感染予防につなげていただきたいと思います。

### 3 教科の勉強を少しずつ進めます

これまでの家庭学習では、前学年の復習内容が多かったと思いますが、今後は新学年の教科書を使った学習を少しずつ進めていきます。保護者の方にもお力添えをいただくことが多くなるかと思いますが、よろしくお願いいたします。また、鈴鹿市でもオンライン学習が始まります。本校でも、今までの家庭での学習を補完する学習として、学習ドリル型ソフト「ミライシード」の活用を進めていきます。

### ■ 図書館の本、借り替えませんか?

子どもたちは臨時休校が始まる前日、4月15日(水)に図書館の本4冊を借りて帰りました。もう既に1か月が過ぎようとしていますので、**希望者に向けて本の貸出しを**しよう

地区	1回目	2回目
鞠ヶ野	12日午前	19日午前
下大久保	12日午後	19日午後
学童保育	13日午前	20日午前
花川・岸田・椿一宮	13日午後	20日午後
追分·旭·京新田	14日午前	21日午前
深溝西	14日午後	21日午後
深溝東	15日午前	22日午前

午前 9:00~12:00, 午後 14:00~17:00

と計画しています。「密集」を避けるために、左の表のように地区別に時間帯を設けました。また、図書館に入るグループは3家庭に限って、他の人たちは多目的ホールに2m感覚に並べた椅子で待機してもらおうと思います。地区別の時間帯は原則で、都合がつかない場合は学校に電話で込み具合を確認してからお越しください。また、表以外の時間帯も午後6頃までは対応できますので、電話での確認後お越しください。

原則、子どもたちの送迎をお願いします。

# ■ 手を洗うことを、習慣に!!

大型連休中も、多くの県をまたぐような大きな企業では、単身赴任の人が感染者の増えている県への帰省を自粛したり、家族が感染者の多い県から自宅に帰省した場合は2週間自宅待機をしたりしていると聞きました。

連休中も「ステイ・ホーム」が基本!このことで自分の身を守り、周りの人の感染予防につなげてきました。

しかし、買い物など外出もどうしても必要です。その 場合は、「距離2m」と「手洗い」が大切になります。

特に「手洗い」は、外出先からの帰宅時や食事前などに、こまめに手を洗うことが有効とのこと。

このような手洗いは、新型コロナにはもちろん、通常の風邪にもとても効果があるそうです。

この機会に、この「手洗い」を習慣にしませんか!



### ■ コロナ疲れ・自粛疲れは、ありませんか?

人は先行きが見えず「これからどうなるかわからない」状態に、大きな不安やストレスを感じるそうです。今の時点で、新型コロナウイルスは未知のウイルスです。どんなウイルスなのか、薬やワクチンはいつできるのか、政府や自治体などが対処法を公表しているものの、まだ「正解」は誰にもわからない状況です。

学校が休校となり子どもと一緒に家の中で過ごす時間が増えた中,外出自粛により行動が制限され,自由がきかない生活を強いられています。大きな不安を感じるとともに,イライラなどストレスを抱える子どもたちや保護者の方もみえるのではないでしょか?

### 話を聴くプロ「スクールカウンセラー」に、どうぞ相談を!

毎週木曜日に鈴峰中校区に待機していますのでご活用ください。 愚痴を聞いてもらうだけでも構いません。申込みは小学校まで。